



10.月

高尾山花だより ～その19～

いよいよ秋本番。秋の花が咲き誇る高尾山を花を眺めながら歩いてみませんか！

菊の花は識別が難しい。リュウノギクは葉が3つに分かれており、竜腦の香りがするのですぐ分かります。竜腦は香料で、樟腦(しょうのう)の香りがします。

アケボノソウは花に斑点があるのが特徴。野草の中では背の高い方で、1m近くになります。

コシオガマは自分で光合成もしますが、他の植物から養分をもらう珍しい半寄生植物です。

セイタカアワダチソウは觀賞用に外国から持ち込まれた外来種。繁殖力が強く嫌われていますが、人間が持ち込んだもので、花に責任はありません。いい面もあり、蜜源として養蜂業者からは重宝されています。

(文・写真 遠藤進)



リュウノウギク(竜脳菊)
高尾山のあちこちに



コシオガマ(小塩竈)
奥高尾にちらほら



アケボノソウ(曙草)
南高尾に数か所



セイタカアワダチソウ(背高泡立草)
山麓に群生している

高尾山こぼれ話

薬王院に硫黄島の戦死者の慰霊碑があるが、映画「硫黄島からの手紙」が公開されてから参拝者が増えているとのこと。硫黄島の戦死者の遺骨が納められているのは国内でここだけという。石碑の形は偶然、島の形に似ている。栗林忠道中将が長野県松代の人なので長野からの参拝者が多い。慰霊碑の横に小泉純一郎厚生大臣と彫られている石碑がある。 福屋社発行「高尾山おもしろ百科より」





高尾山花だより ～その20～

高尾山は花も少なくなり、そろそろ紅葉のシーズンです。鮮やかな秋色に彩られた風景を楽しむながら歩いてみませんか！高尾山口と奥高尾では標高が違うので長い間紅葉を楽しめます。

紅葉見物は上を見るだけでなく、足元も見てみましょう。落葉が地面にいっぱいできれいです。花の写真に加え紅葉の作品に挑戦してみませんか！

カンアオイは初めて見るとこれも花なのかと思うほど地味です。この花の仲間にはフタバアオイがあります。

ジュウカツザクラは秋と春の年2回咲く花ですが、高尾山では10月頃から4月までほつりほつりと連続して咲いています。春にはソメシヨシノがすぐ近くに咲くので同時に両方楽しめます。

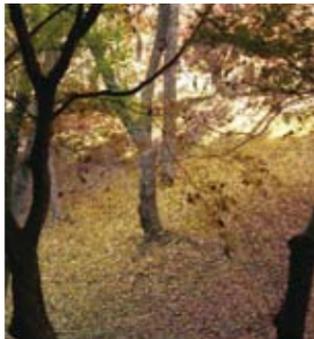
(文・写真 遠藤進)



紅葉
清滝ケーブル広場がきれい



カンアオイ(寒葵)
運が良ければ見られる



落葉
6号路入口手前がいい



ジュウカツザクラ(十月桜)
清滝駅広場にあり

高尾山こぼれ話

江戸時代の高尾山の表玄関は蛇滝口。昔は小仏峠にいく旧甲州街道が高尾山への主な道であり、蛇滝口が表の参道だった。蛇滝のバス停のところにそのおもかげを見て取れる。戦前まで営業していた峯尾茶屋や当時のまねき看板が今でも残っている。富士山と高尾山をお参りする両山講の石碑もすぐ近くにある。

揺籃社発行「高尾山おもしろ百科」より





3月

高尾山花だより ～その21～

そろそろ春、いい季節です。
高尾山にも花々がいっしょに咲き
始めます。春の陽を浴びながら
高尾山を歩いてみませんか！

フクジュソウは、漢字名を見る
とおめでたい字が2つも入ってい
ます。自然のものは少ないので見
つけるといいことがあるかも！こ
の花は毒草なので、フキノトウと
間違って食べないこと。

コフシは大きな白い花ですぐ
目につきます。実が拳に似てい
るのでこの名がついたそうです。

ツノハシバミは、同じ木に雌
花と雄花がくっついてます。

ダンコウバイは枝に直接花がく
っついていてすぐわかりますよ。
似た花で同時期に咲くアスラチ
ャンがあります。こちらは花の
下に枝状の花柄がついているの
で識別できます。

(文・写真 遠藤進)



フクジュソウ(福寿草)
妻高尾、畑の片隅に



ツノハシバミ(角棒)
左雌花、右雄花、5号路に



コフシ(拳)
高尾山麓のあちこちに



ダンコウバイ(檀香梅)
高尾山中のあちこちに

高尾山こぼれ話

日本初のオリエンテーリングが、1966年6月26日に高尾山で開催され、記念に6月26日がオリエンテーリングの日になりました。パーマネットコースが3つあります。地図とコンパスを持って1度挑戦してみよう！オリエンテーリングの他にランニングする人も多く、高尾山と陣馬山を1日で往復する人もいます。

揺籃社発行「高尾山おもしろ百科」より



スケッチによる高尾山の紹介



高尾駅



清滝駅近く



1号路石畳



高尾山口駅

* 写真展、絵の展示会、本の出版でコラボしている絵の会の作品です

文・スケッチ 遠藤 進 金子純子 広瀬芳江

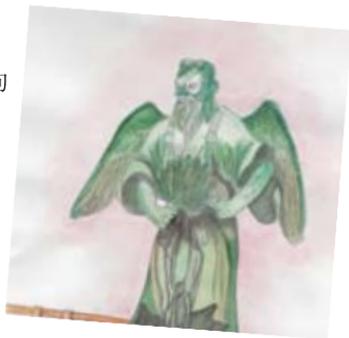


薬王院鳥居



浄心門

大天狗

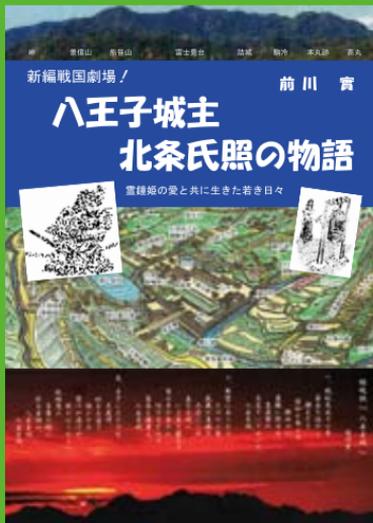


からす天狗

写真から絵の描き方

写真をパソコンで普通紙にプリントし、写真と画用紙の間にカーボン紙をはさみます。次にボールペンで写真を強めになぞり、写真の輪郭を画用紙に転写することにより簡単にスケッチを作ることができます。

前川實氏の二大傑作デビュー



北条氏照研究の集大成版

- ・ 謎の氏照青春時代に迫る
- ・ 多摩の横山小野路の宮鐘
- ・ 徳川家康が欲しがった陣鐘

定価 1000円＋税

編集、装丁を支援しました

超大作「小説 北条氏照」

- ・ 復刻版（揺籃社発行）
 - ・ アマゾンで好評販売中
- 定価 3722円＋税



- * 自費出版デジタルから無料でダウンロードできます
- * アマゾンから紙の本が購入できます



自費出版と海外旅行のノウハウ本

高尾山花だより！ 第2号

2020年4月1日 初版

著者 遠藤 進

編集発行 高尾山の花名さがし隊

s_endo8@yahoo.co.jp ご感想、ご意見はこちらにお願いします
ホームページ「高尾山の花名さがし」は「高尾山の花」で検索
©本内容は著作権法第17条により無断で複製、複写を禁じます

発売元 揺籃社

〒192-0056 東京都八王子市追分町10-4-101
株清水工房内 TEL 042-620-2615
<http://www.simizukobo.com/>

ISBN978-4-89708-425-1
C0045 ¥100E

定価 本体100円＋税

揺籃社



9784897084251



1920045001000

高尾山のこぼれ話と花図鑑

八王子城の小説



定価 本体 952 円＋税



定価 本体 952 円＋税



定価 本体 1000 円＋税

*八王子市内の書店で販売中

*自費出版と八王子の本なら揺籃社におまかせ